令 和 ５ 年 度

高文連上川支部写真展・研究大会

実　 施　 要　 項

当番校　旭川実業高等学校

高文連上川支部写真展・研究大会実施要項

１．主　催　　　　　北海道高等学校文化連盟上川支部

２．後　援　　　　　北海道新聞旭川支社・東川町・東川町写真の町実行委員会

３．当番校　　　　　旭川実業高等学校

４．会　場　　　　　**展　　示　　東川町文化ギャラリー**

　　　　　　　　　　　　　　　　東川町東町1丁目１９ー８ TEL 0166-82-4700

 　　　 研究大会　　東川町農村環境改善センター TEL 0166-82-3200

５．日　時　　展　　示　　 　９月　 ２日(土) 10:00～16:00

 　 ３日(日) 10:00～16:00

 　　 ４日(月) 10:00～16:00

 　　 ５日(火) 10:00～16:00

 ６日(水) 10:00～16:00

 ７日(木) 10:00～12:00

　　　　　　　研究大会　　 ９月 ７日(木) 10:00～15:00

 【研究大会】 ９月７日(木) 東川町農村環境改善センター

9:30 　10:00 10:20 11:00 　 12:20 　　12:50 13:20 14:00

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 受付 | 開会式 | 入賞作品講評 | 作品鑑賞会 | 昼食 | 表彰式閉会式 | 作品返却全道受付 |
| 各校3~5名程度で作品をまとめる |
| 顧問会議 |
| 作品鑑賞 |
| 東川町文化ギャラリー | 農業改善センター | 東川町文化ギャラリー | 農業改善センター | 東川町文化ｷﾞｬﾗﾘｰ |

６．申込締切 ８月１６日(水)１７：００まで

 ①作品・出品一覧表・撮影データ票・参加申込書は一括して送付または持ち込み。

※出品一覧表、撮影データ票・参加申込書は当番校ホームページからダウンロードしてください。

※上記とは別に、出品一覧表はエクセルシートに入力したものを当番校担当者にメール添付にて送付してください。

 ②出品料は銀行振込

７．申 込 先 旭川実業高等学校

 〒071-8138 旭川市末広８条１丁目 高文連写真当番校事務局(担当　金澤)

TEL　０１６６－５１－１２４６

FAX　０１６６－５１－１３７１

 メールアドレス　t-kanazawa@asahikawa-jitsugyo.ed.jp（金澤）

 　　　　　　　ホームページ　　https://www.asahikawa-jitsugyo.ed.jp/

８．応募資格

 ① 高文連写真部に属している学校に在籍している生徒であること。

 ② 令和５年８月１６日現在、写真部に在籍している生徒であること。

 ③ 作品は高校入学後に撮影したものであること。

 ④ 二重応募は認めない。

　　　※他の賞に応募したが落選したものは可

 ※他の賞に応募して落選したが、展示・公開されたものは不可（例：写真甲子園など）

 （平成26年12月全道専門委員会での申し合わせ）

９．作品規定

 ① 題材は自由。白黒またはカラーで、４つ切り印画紙の中に焼き込んだもの（４つ切りワイドは　　　不可）で未発表のものに限る。余白の大きさは問わない。

 ② 一枚の印画紙またはプリント紙に何カット焼き込んでも良い。（１枚の印画紙・プリント紙に　　　複数カット焼き込んだものは単写真として扱い、共同制作も可とする）

 ※ただし、共同制作は全国大会への審査対象から除外される。

 ③ デジタル出力の作品は４つ切りサイズまたはＡ４サイズの出品を認める。生徒自身が銀塩写真　　　カメラおよびデジタルカメラによって撮影した写真をデジタル出力により制作した作品と　　　　　する。（他人が撮影した写真や、著作権フリーの写真素材ソフトを直接的間接的に使用した作　　　品の出品は認めない）

　 ④ 組写真は４枚以内で１点とし、共同制作（２～４名）も認める。 (全道基準に準じて変更)

　 　 ※ただし、共同制作は全国大会への審査対象から除外される。

|  |
| --- |
|  ※　デジタル画像処理について（道の専門委員会・全道大会の審査会での確認事項） 道の専門員会で毎年話題になりますが、細かく規程を決めても様々なケースが出てくる 　ため、全道大会の規程には、上記③しか明記されていません。 　 銀塩の暗室作業で可能であった処理（覆い焼き、カラーから白黒への変換、ゴミ取り）　 に準ずるものは可との申し合わせをしています。 また、全道審査会では「過度な加工は不可」との視点で審査するため、単色を抽出した　 作品や極端にコントラストや彩度を上げた作品は選外となる傾向があります。 |

１０．出品規定

 ① 作品は、白ボール紙（８０×１１０ｃｍ）を６等分した

　　　台紙（４０ｃｍ×３６．６ｃｍ）の上に貼る。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 　　　（メンディングテープを輪にして貼る。） 　　　　下図 |  |  印の４か所 |

 ② 写真が縦位置写真でも横位置写真でも、台紙は横位置で使用する。

 ③ 写真が縦位置写真でも横位置写真でも、写真は台紙の中央に貼る。

④ 台紙と写真の上下、左右の間隔（余白）は均等とする。（下図：Ａ＝Ｂ、Ｃ＝Ｄとする）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  　　40cm |  |  　　40cm |
|  Ａ | 　36.6cm |  Ａ |
|  Ｃ |  |  Ｄ |
|  Ｃ  |  |  Ｄ  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  　 作　　　品 （縦の場合） |
| 　　　 作　　　　品 　（横の場合） |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |
|  Ｂ |  |
|  Ｂ |
|

 　　*※全道大会に備えて、写真の裏に全道大会用出品票を貼付しておいてもよい。*

　 ⑤ 台紙の裏にデータ票を下図のように貼ること。貼り付ける際には、セロテープ等を使わずに、　　　メンディングテープを使用すること。データ票の下部(題、学校名、氏名)は、展示の際に作品　　　の下に添付するために、サインペン等で記入すること。

（データ票は２枚用意し、１枚は裏に図のように貼り付け、もう１枚は封筒等に入れて作品搬入の際に提出する。）**※作品の天地方向に合わせて貼付する**(作品搬入前に再度確認すること)

★作品裏面へのデータ票の貼付は、ギャラリーでの展示を想定し、予め下図のようにデータ票を裏返し、データ票下部を折り線から台紙裏面方向に折りたたんで提出する。

（★平成28年顧問会議にて決定）

←出品票

上部のみメンディングテープを貼付

　 ⑥ 台紙の表面の右下にタイトル（タイトル用紙は出品一覧表・データ票・参加申込書内にあります）を記入し下図のように張ること。また、番号記入欄は空欄にしておくこと。貼り付ける際には、セロテープ等を使わずに、メンディングテープを使用すること。（審査会終了後取り外すため）　　　　　　　　　　　　　（★令和5年度顧問会議にて決定）

台紙表面

作品タイトル

作品

作品タイトルを記入記入

作品タイトル

右端のみメンディングテープを貼付

 ⑦ 各校の出品総数は　部員数が（１０名未満の学校は(部員数)×３＋３）、１０名以上の学校は　　部員数×３を上限の目安とし、生徒１人５作品を上限とする。また、組写真は１校４点までの出　　品とする。　　　　　　　　　　　　 （網掛け部分平成28年6月16日顧問会議にて決定）

　　　なお、上記のとおりの目安とするが、研究大会で使用する会場で展示が可能な数は、５５０　　 程度であり、各学校で出品数の配慮をしていただきたい。

 （網かけ部分平成26年6月17日顧問会議にて決定）

　⑧ 参 加 料(出 品 料) 単１点 ２５０円

 組１点 ５００円

 を８月１６日(水)までに下記の銀行口座に振り込んでください。

|  |  |
| --- | --- |
|  　　　　旭川実業高等学校　高文連　当番校　　　　　代表　宮下　靖広　（ミヤシタ　ヤスヒロ）（フリガナ：アサヒカワジツギョウコウトウガッコウコウブンレントウバンコウダイヒョウミヤシタヤスヒロ）　　 　　　 旭川信用金庫　　末広支店　　普通 店番号００６ 　　口座番号 　０８５６６９１ |   |

１１．搬入方法

1. ８月１６日(水)１７時００分までに当番校に必着のこと。(送付または持ち込み)

ただし、８月１３日(日)～１５日(火)は当番校の学校閉庁日のため持ち込みはできません。

 ② 作品は段ボール箱等に納め、破損や作品の損傷がないように梱包すること。

 （搬入に際して作品が損傷する可能性があります。くれぐれも厳重な梱包をお願いします。）

 ③ 搬入した段ボール箱等には、学校名･顧問名を記入すること。

 ④ 出品一覧表、撮影データ票と参加申込書を作品搬入の際に提出または、同梱すること。

 （参加申込書はＦＡＸも可）

※上記とは別に、出品一覧表はエクセルシートに入力したものを当番校にメール添付にて送付

　してください。

 ⑤ 作品の汚損については、責任を負いません。

１２．展示方法については、専門委員ならびに当番校に一任する。

１３．審査方法

 ① 審査の観点

 １　作品のねらい（何を撮影したかったか）：題名参考

 ２ 表現力（ねらいが的確に表現されているか）

 ３ 作品から伝えられるもの（見る人に感動を与えるか）

 ４ 基本を大切にした作品（プリント作成時の技術面）

 ５ 高校生の部活動としての写真作品：教育活動

 　※作品を撮影から完成までのトータル面から見る。

1. 審査委員(令和５年度)(予定) 　※審査会は８月２５日（金）旭川実業高校第２会議室

 北海道新聞社旭川支社 諸　橋　弘　平

 写真家　　　　　　　　　　　 渡　辺　英　幸

 東川町文化ギャラリー　　　　 吉　里　演　子

 旭川永嶺高等学校 　 高　須　美津也 ( 専門委員 )

 旭川実業高等学校 金　澤　　 剛

 旭川商業高等学校 藤　島　貴　博

 旭川東高等学校　 綾　　　如　永

 旭川南高等学校　　　　　　　 鈴　木　陸　夫

 旭川工業高等学校　　　　 西　野　朋　和

　審査委員のローテーション

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 令和５年度 | 令和６年度 | 令和７年度 | 令和８年度 |
|  | 専門委員旭川東旭川実旭川商旭川南旭川工 |  | 専門委員富良野旭川東旭川実旭川北旭川南 |  | 専門委員東川富良野旭川東旭川西旭川北 |  | 専門委員緑峰東川富良野旭川商旭川西 |

１４．表彰規定

 ① **団体 １ 位 (賞状ならびに副賞)**

 ２ 位 ( 〃 )

 ３ 位 ( 〃 )

 個人審査の結果を次の基準で換算合計する。

 最優秀賞 ５点 金賞 ４点 銀賞 ３点 銅賞 ２点 入選 １点

 ②　**個人　最優秀賞 １作品 　(賞状ならびに副賞)**

 金　　賞 ４作品 　(賞状ならびに副賞)

 銀　　賞 ５作品 　(賞状ならびに副賞)

 銅　　賞 ６作品 　(賞状ならびに副賞)

 入　　選 ３３作品 　(賞状ならびに副賞)

 奨 励 賞 ２０作品程度（賞状）

 令和４年度全道大会出品枠は　**４９**作品（最優秀賞～入選）

１５．作品返却　９月７日(木) 閉会式後、（**展示会場**）で返却します。作品はできるだけ

　　　持ち帰るようご協力お願いします。持ち帰れない学校の作品は、送料着払いで郵送しますのでその旨お知らせください。（作品撤去・後片付けのご協力をお願いします）

１６．全道大会出品作品規定

 支部入賞のうち入選以上の**４９**作品を全道大会出品作品とする。※１

 奨励賞受賞者についても、上川支部写真専門部として全道大会への参加を推薦する。**但し、全道大　会への参加については各校の学校事情に委ねることとする。**※２

 ※１　平成26年9月　顧問会議にて決定 ※２　平成28年6月顧問会議にて決定

　 ①各支部の写真展で選ばれた作品であること。

 ②白黒またはカラーで、四つ切り印画紙の中に焼き込んだもの(四つ切りワイドは不可)で未発表

　　 のものに限る。余白の大きさは問わない。

 ③１枚の印画紙に何カット焼き込んでも良い。（１枚の印画紙に複数カット焼き込んだものは単

　　 写真として扱い、共同制作は全国大会への審査対象とはならないが出品をさまたげるものでは

　　 ない。）

④デジタル出力の作品は四つ切りサイズ又はＡ４サイズの出品を認める。生徒自身が、銀塩写真　カメラ及びデジタルカメラによって撮影した写真をデジタル出力により制作した作品とする。

　（他人が撮影した作品や、著作権フリーの写真素材ソフトを直接的間接的に使用した作品の出

　品は認めない。）

⑤組写真は４枚以内とする。（共同制作は全国大会への審査対象にはならないが出品をさまたげ　るものではない。）

　・各写真のサイズはキャビネまたは２Lとする。台紙は単写真と同じく、ボール紙を横位置で使用する。

　・台紙は２枚組の場合は１枚、３～４枚組の場合は１枚もしくは２枚使用する。（**※組写真組み方例**）

　・台紙を２枚使用した場合は、メンディングテープを用いて連結させる。連結方向は縦、横どちらでも可とする。ただし、台紙は必ず横位置で使用する。

　・出品票は台紙が１枚の場合は単写真同様。２枚で縦連結の場合は下の台紙。横連結は裏面右の台紙に貼る。

　・写真を台紙に貼るときは水平に傾けたり、写真の一部を重ねて貼るなど、組み方例以外は不可とする。

　・出品する際は台紙を内側に折りたたんで間に白紙を挟む。

 ※作品は、白ボール紙の台紙（４０ｃｍ×３６．６ｃｍ）に貼る

 　 写真が縦位置写真でも横位置写真でも、**台紙は横位置で使用する。**

 　 写真が縦位置写真でも横位置写真でも、**写真は台紙の中央に貼る。**

　 台紙と写真の上下、左右の間隔は均等とする。（下図：Ａ＝Ｂ、Ｃ＝Ｄとする）

出品票の貼り方（単写真）**裏から見た場合**

 　　　　　　　　　　　　　　　　　　a

a

 b b

b

b

出品票

a

出品票

 a

出品票の貼り方（組写真）**裏から見た場合（配置詳細は組写真例を参照）**

2L

2L

2L

2L

2L

出品票

2L

出品票

１７．全道大会への出品要領

1. 上川支部写真展の審査【８月２５日（金）】の結果を直ちに該当各校に連絡する。
2. 出品作品は９月７日（木）に東川町ギャラリーで当番校に提出する。

 ③　出品作品は当番校がまとめて発送する。

 ④　参加料、出品料は期日までに全道大会当番校(○○○○高等学校)指定口座に直接振り込む。

 参加料 １名につき８００円　　出品料 単１点１，０００円　組１点１，８００円

 ※入選した作品については、全道大会への出品手続きをとってください。ただし、生徒の参加　 については学校の事情にお任せします。

　 ⑤　出品作品提出時に、作品のキャビネ(２Ｌ)(裏面に全道大会出品票添付)を封筒にいれて提出すること。

 ※支部大会の作品をそのまま全道の出品作品とする場合は、上記出品要領の②⑤の手続きを、

 　 ９月７日（木）の閉会式後にお願いします。キャビネ(２Ｌ)、全道大会出品票および事務用　　　 品(メンディングテープ、はさみ、キャビネ(２Ｌ)写真を入れる封筒など)を用意してきて　　　　ください。

**《全道大会用出品票》**

 ① 出品票は、様式に従い各校で準備する。（全道当番校のﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞからﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ可能）

　② **Ａ欄も各校で記入する。例「上川１２」※番号は審査会後、当番校から各校にFAXする。**

 ③ 出品票は各３枚用意して、それぞれ作品の裏、台紙の裏、キャビネ(２Ｌ)の裏にメンディング　　　 テープを用いて貼る。

